

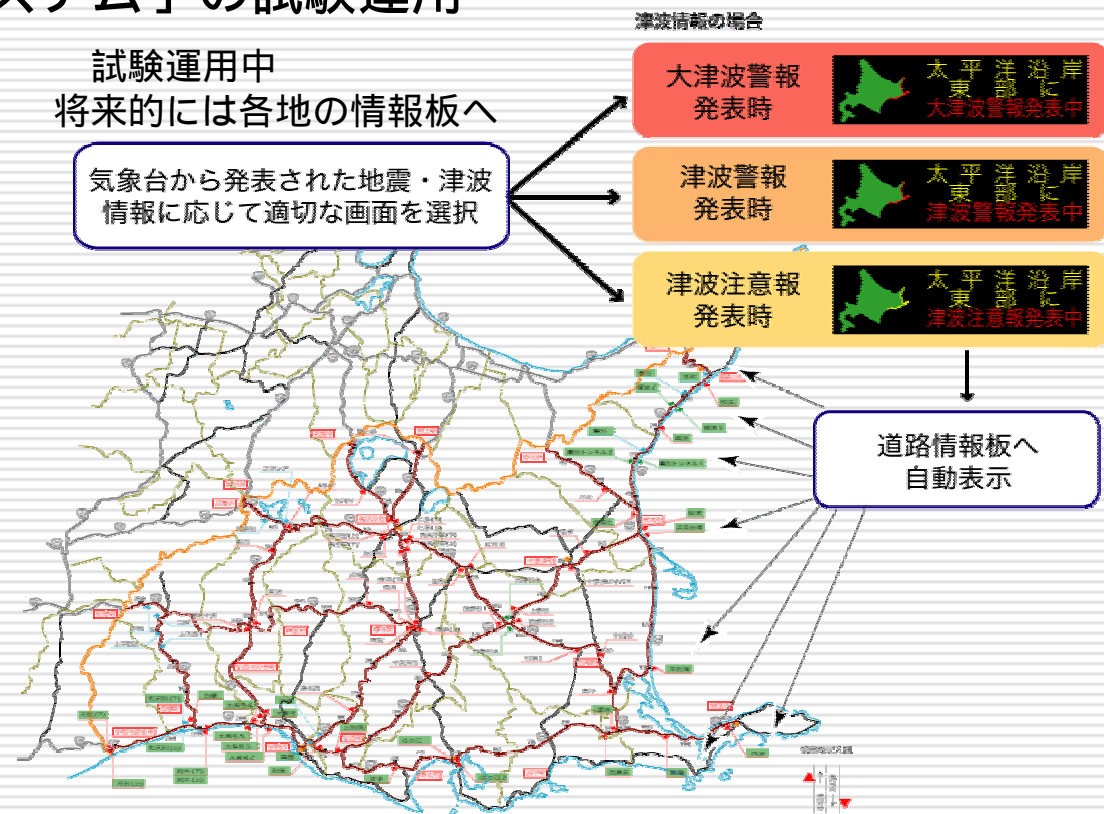
住みたくなる地域・生活環境の充実

災害などへの対応状況

「地震・津波情報表示システム」の試験運用

今年3月より、左記道路情報板にて、気象台から発表された地震情報・津波予報を迅速に表示する「地震・津波情報表示システム」の試験運用が開始された。

このシステムは、地震情報(震度4以上)及び津波予報(警報・注意報)を受信すると、太平洋沿岸等の国道に設置している道路情報板へ自動表示させることが出来るシステムで、道内で初の試験運用となった。



住みたくなる地域・生活環境の充実

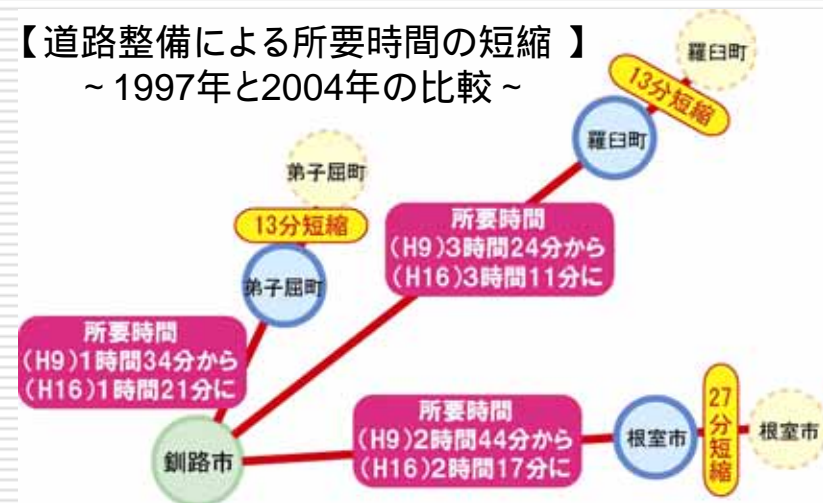
地域の医療体制

釧路市には管内の病院・医師の半数以上が集中しており、年間2,000件以上の救急搬送や30万人以上の通院患者がいる。分散する居住地や今後の高齢化などを踏まえ、所要時間の定時性確保がより一層必要である。

【釧路市への救急搬送数】



【道路整備による所要時間の短縮】
～1997年と2004年の比較～



【釧路市への医療集積】

	病院	病床数	医師
釧路管内	34	5,856	489
釧路市 (管内CU)	18 (53%)	3,950 (67%)	364 (74%)

資料) 北海道保健統計年報(北海道)ほか

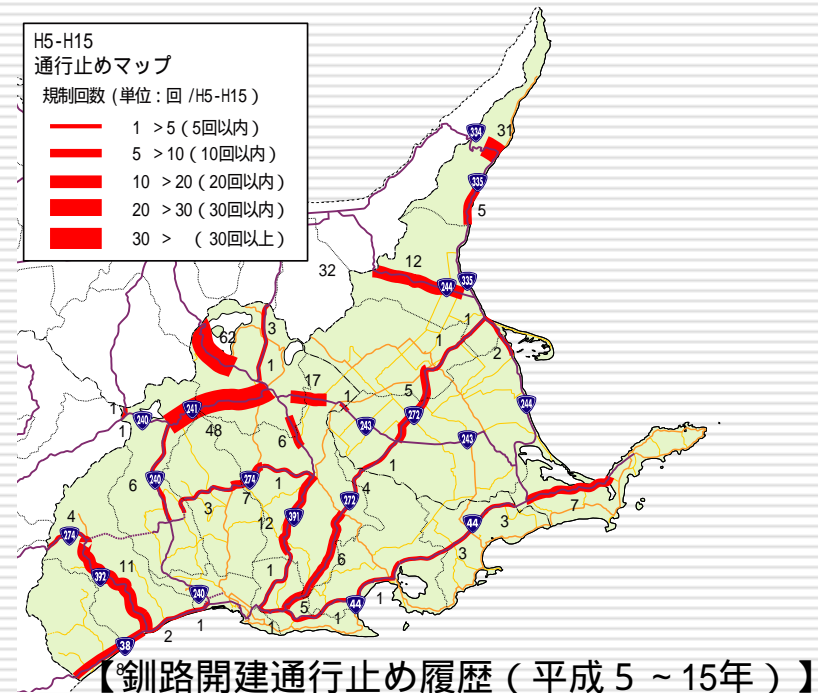
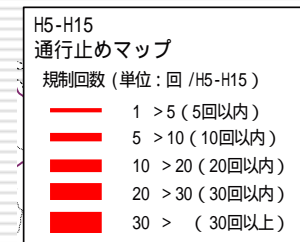
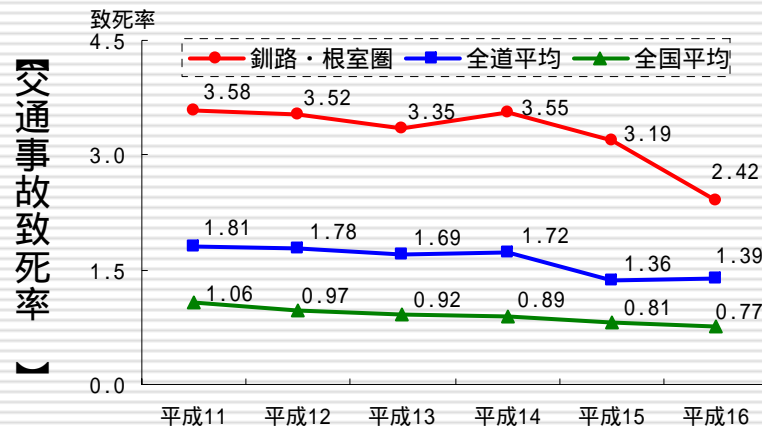
住みたくなる地域・生活環境の充実

事故の減少

釧路・根室地域の交通事故致死率は2.42で、近年低下傾向にあるが、全国平均の0.77、全道平均の1.39を上回っている。また、交通事故死者の事故類型割合をみると、「正面衝突」が最も多く28%となっている。

このため、「ランブルストリップス」の整備などが進められており、平成15年に設置された2カ所では設置前に4件あった正面衝突が0件になるなど効果が検証されている。

また、地震や雪に関する災害による通行止めも多発している地域である。



交通事故致死率) 交通事故100件あたりの致死率

資料) 釧路開発建設部

ランブルストリップス) 路面にカマボコ状の凹型を連続して配置することにより、通過車両に対し不快な振動や音を発生させ、ドライバーに車線を逸脱したことを警告する交通事故対策